

事業番号	06 03 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水環境等保全対策事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課	
		実施期間	S47 ～	E-mail	mizutaiki @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・河川環境基準（BOD）の達成率は100%（令和3年度）と良好であるが、湖沼環境基準（COD）の達成率はここ数年40%前後となっていることから、向上に向けた更なる取組が必要である。
 ・諏訪湖については一定の水質改善は見られるものの、近年ヒシの大量繁茂、貧酸素水域の拡大などの課題が生じている。

2 事業目的

・河川、湖沼及び地下水の汚濁状況を常時監視し、工場・事業場などへの立入検査を行って良好な水環境の保全を図り、県民の健康に及ぼす影響を未然に防ぐ。
 ・諏訪湖については、「諏訪湖創生ビジョン」（令和5年3月策定）に基づき水質保全対策等に取り組み、長期ビジョンである「人と生き物が共存し、誰もが訪れたい諏訪湖」を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①排出源の監視・指導を実施
- ・工場・事業場への立入検査、排水の基準適合状況検査
- ②公共用水域及び地下水質常時監視事業を実施
- ・公共用水域（河川・湖沼）、地下水の水質検査
- ③「諏訪湖創生ビジョン」の推進に向けた各種事業の実施
- ・諏訪湖環境研究センター整備事業
 - ・諏訪湖における環境基準点設定検討業務の実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①-1	諏訪湖水質目標値 （COD75%値）達成状況	mg/L	5.5	4.9	↗	4.9	→	5.2	達成	次期第8期水質保全計画において、令和8年度のCOD75%値を4.7mg/Lにすることが目標であるため。	
①-2	野尻湖水質目標値 （COD75%値）達成状況	mg/L	2.5	2.4	↗	2.5	↘	2.0	未達成	第6期水質保全計画において、令和5年度のCOD75%値を2.0mg/Lにすることが目標であるため。	
②	指標なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
③	指標なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
1-1③	良好な生活環境保全の推進	河川における環境基準達成率	%	2021 (R3)	100.0	2022 (R4)	95.7	2023 (R5)	94.3	2027 (R9)	100.0
1-1③	良好な生活環境保全の推進	湖沼における環境基準達成率	%	2021 (R3)	40.0	2022 (R4)	46.7	2023 (R5)	73.3	2027 (R9)	60.0

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	2,335,409	△ 289,125	2,046,284	37,199	2,019,537	29.0
R4年度	0	264,392	10,232	274,624	128,560	254,358	29.0
R3年度	0	143,142	△ 2,262	140,880	97,532	134,291	29.0

事業番号	06 03 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水環境等保全対策事業費		部局	環境部	課・室	水大気環境課

7 主な取組実績と成果

①排出源の監視・指導を実施

関係法令に基づき、特定施設を設置する工場又は事業場について立入検査を実施し、排出基準の適合状況等について確認を行うとともに、不備事項に対して改善指導を行うことにより、適正な排水処理施設の設置とその維持管理の徹底に寄与。

②公共用水域及び地下水質常時監視事業を実施

水質汚濁防止法に基づき、県内の河川・湖沼の水質常時監視を実施するとともに、事故発生時に備えた関係機関との連絡、被害拡大防止のための措置を迅速に実施するための体制を整え、県内河川・湖沼の水質改善に寄与。

③「諏訪湖創生ビジョン」の推進に向けた各種事業の実施

諏訪湖をはじめとする県内河川・湖沼の環境改善を促進するための「諏訪湖環境研究センター」の設置に向け、改修工事など必要な準備作業を進めたほか、諏訪湖における水環境保全を目的とした溶存酸素濃度測定等の調査研究や効果的なヒソ除去手法の検証を実施。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①-1	諏訪湖水質目標値（COD75%値）達成状況	R4年度推移	↗	R5年度推移	→	達成状況	達成
諏訪湖創生ビジョンに基づき、家庭や事業場などの点源からの汚濁負荷量の削減を進めるとともに、森林・原野、市街地、農地といった面源からの汚濁負荷量を削減するため、森林整備、道路清掃、農地における化学肥料の削減などの対策を実施したため。							
指標①-2	野尻湖水質目標値（COD75%値）達成状況	R4年度推移	↗	R5年度推移	↘	達成状況	未達成
家庭や事業場などの点源からの汚濁負荷量は下水道や浄化槽の普及等により削減されつつあるが、下水道の接続率は7割程度にとどまっている。また、有効な対策が取りにくい森林や農地等における面源対策をさらに進める必要がある。							
指標②	指標なし	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	—
—							
指標③	指標なし	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	—
—							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

河川に比べて湖沼の環境基準達成率が低いことから、野尻湖などの湖沼において効果的な面源対策や水環境保全対策が必要である。

(2) 事業改善の方策

引き続き県内の河川・湖沼の水質監視や工場・事業場への立入検査を実施するとともに、令和6年4月に設置した諏訪湖環境研究センターにおいて水質・生態系の一体的な調査研究を実施する。

また、諏訪湖については諏訪湖創生ビジョンや第8期諏訪湖水質保全計画、野尻湖については第7期野尻湖水質保全計画（令和6年度に策定予定）に基づいて、水環境保全対策等に取り組む。

事業名	水環境等保全対策事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課
-----	-------------	----	-----	-----	--------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	水資源保全対策事業費	42 千円	32 千円	62 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	全国水需給動態調査事業	直接	県内の水需給の現状と動向を把握するための調査を実施 国土交通省からの委託事業	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	河川・湖沼水質保全対策推進事業費	134,249 千円	254,326 千円	2,019,475 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	排出源監視事業(水)	直接	工場・事業場への立入検査、排水の基準適合状況検査を実施 531箇所	
2	水質常時監視事業	直接委託	河川及び湖沼の水質検査を実施 河川53地点、湖沼18地点中17地点、上流域河川全7地点を委託	
3	湖沼水質保全事業	直接	諏訪湖創生ビジョン推進事業を推進するため、諏訪湖溶存酸素濃度測定等の調査研究等を実施 野尻湖の水草に関する研究及び県内河川湖沼のマイクロプラスチック実態調査を実施 9調査研究等を実施	
4	湖沼水質保全事業	委託	諏訪湖創生ビジョン推進事業を推進するため、諏訪湖におけるヒシの早期刈取りによる再繁茂状況調査を実施 9試験区（1試験区25m×25m）において効果検証	
5	諏訪湖環境研究センター整備事業	委託	諏訪湖環境研究センターに係る改修工事及び調査研究のための分析機器の整備等を実施 諏訪湖環境研究センターの設置（令和6年4月）	
6	地下水常時監視事業	直接委託	地下水の水質検査を実施 概況調査は全25地点25井戸を委託、継続監視調査は全40地点89井戸を直営	